

学校だより

No. 5

# 創造芳泉

～ いきいき わくわく 楽しい学校 ～



平成29年 9月 8日

岡山市立芳泉小学校・ひばり分校

<http://www.city-okayama.ed.jp/~hosens>

<http://www.city-okayama.ed.jp/~hibaris>

## がんばった分しか、結果は残せない

今朝、校長先生は、校門に立って、あいさつやじゃんけんをしました。何だかとてもうれしかったです。1学期は当たり前にしていただけですが、久しぶりに会えて、やってみると、新しい気持ちになりました。

この「新しい気持ちになる」ということが大切です。学級で、友達や先生に対しても、授業での勉強に対しても、これから、新しい気持ちで向き合うことが大切です。

さて、夏休みはどうでしたか。校長先生は、夏休み中も、水泳の特別練習、南区と市の水泳記録会、NHK合唱コンクール、うらじゃ踊り、ナイター球技大会、ラジオ体操の会などで、一人一人のたくさんのがんばりを見ることができて、とてもうれしかったです。

夏休みの思い出には、「知らないところに行って新しいことを知る」とこと、「どんながんばりをすることができたか」の2つあると思います。

校長先生は、夏はいつも走るのをサボってしまうので、「走ることを習慣に変えること」がこの夏の目標でした。そして、校長先生はこの夏、始業式までに、ほぼ100km走ることができました(7km走を14回)。

でも、この100kmという長さは、実は驚くほどの長さではありません。先日、24時間TVで、ブルゾンちえみさんが、1日で90km走られました。実は、マラソンに本気で取り組んでいる人から見たら、校長先生が練習しているレベルは高くないのです。

でも、去年の夏、1回も走ることができなかった校長先生にとって、終業式の日に、みんなの前で「がんばるよ」と言った校長先生にとって、この夏に「走ること」をあきらめずにできたこと、去年の自分を超越することができたことは、自信にもなるし、誇らしくも思っています。

**努力することは、結果が自分に返ってくる本当に素晴らしいことです。**

将棋の名人戦の1つで優勝した岡山市出身の菅井棋士もインタビューでこう言っています。「がんばった分しか、結果は残せない。(名人になれて)本当に、うれしい。」

2学期も勉強だけでなく、音楽・学習発表会、陸上記録会をはじめ、4年生の山の学校、6年生の修学旅行など、行事もたくさんあります。うまくできないこともあると思います。その時に、新しい気持ちになって、自分なりにがんばることができていたら、今の校長先生と同じ気持ちになると思います。

2学期も一生懸命にがんばるあなたの姿をたくさん見ることができることを楽しみにしています。そして、1学期を超える、素晴らしい学級・学年に、素晴らしい自分となることができるよう、2学期もいっしょにがんばっていきましょう。(2学期始業式 校長の話より)

たよりのカラー版をホームページに掲載しています。ご覧ください。

## がんばっている姿は カッコいい

8月2日に、建部町文化センター大ホールで、「NHK 全国学校音楽コンクール 岡山県大会」が開催され、合唱クラブを中心とした芳泉小学校は、表情豊かで美しい歌声を披露し、銀賞を受賞しました。



8月6日に、岡山桃太郎まつりのうらじゃ踊りに芳泉小学校の子どもたちが「芳泉魂」として参加し、流行の踊りを取り入れた、元気いっぱいの踊りを披露しました。



## あきらめない泳ぎが 素晴らしい

7月20日から始まった「水泳特別練習」、PTA主催の「町別プール」では、楽しそうな声が響きました。8月1日に行われた南区水泳記録会では、大会新記録も生まれました。たいへん蒸し暑かった8月8日の岡山市学童水泳記録会(豊成温水プール)では、あきらめない泳ぎや、仲間を一生懸命に応援している姿が印象的でした。



## ラジオ体操の会も 40周年でした

夏休みも終わりに近づいた8月26日に、菅野岡山市教員長(前芳泉小学校長)をご来賓にお迎えし、芳泉小学校の運動場で「ラジオ体操の会・奉仕活動」が行われました。約800名弱の大人と子どもたちが、元気にラジオ体操の歌を歌い、身体を動かし、草を抜くなどして、気持ちのよい汗を流しました。

この会も今回で、芳泉小学校の歴史と同じ40周年を迎え、その功績を称えられ、「岡山市愛の泉賞」を受賞しています。



## 不審者対応訓練も実施しています

8月25日には、不審者が学校に侵入した想定で、不審者対応訓練を岡山市警察署の指導のもと、教職員で実施しています。

地域・家庭におかれましても、子どもたちの安全確保に向けた取組を今後ともよろしくお願いいたします。



★2学期からお世話になります★ ALT (外国語活動) マルビン フローレス先生